

2022年度（令和4年度）第8回 あかね台夏祭り合同会議 議事録

- 日時 : 8月28日(日) 13:30～14:30
- 場所 : Zoom 開催
- 出席者 : 2022年度 役員・行事企画部員 12名（欠席 13名）
新野、日高、小崎、荒木、梅本、渡邊、畠山、村瀬、加藤（祐）、若林、篠原、森部
(敬称略)

【討議内容】

1. 夏祭り代替イベント案の現状確認と開催可否について

現状確認

- 企画部からコロナ感染拡大の状況を鑑みて、代替イベントの開催可否をもう一度検討しなおすべきとの意見がでている。
- 企画案についての現状確認
 - 恩田ケアプラザ LED ランタン 9月実施（2丁目）→連携なし
 - テント設営訓練は9月10日防災訓練で実施（2丁目）→連携なし

議論点

- コロナ感染拡大の状況を鑑みて、スタンプラリー、ワークショップ、大道芸人、落語での夏祭り代替イベント開催の可否について再度議論したい。

議論内容

- 元々、スタンプラリー参加者はいなくても参加賞（簡易トイレ等の防災グッズ）配布は良いと考えていたが、現状を鑑みると今年度は代替イベントも中止として、これまで企画してきた内容を来年度実行委員会に引継ぐことで良い。
- 現在の状況ではリスクを冒してまで実施するべきではない。今まで検討してきた内容を来年度実行委員会に申し送りすることで良い。
- コロナ感染拡大下では準備することも困難であるため、見送った方が良い。会計的に考えても各自治会で了解を取得する必要があるが、今からでは時間的にも難しい。
- 先日、成瀬会館で催し物（キッチンカーあり）を行っていたが、開催に向けて協力できる方々が十分に納得していることが必須である。実際的にあかね台自治会で全員一致納得した上で協力体制を構築することは難しい。
- コロナ禍のため、対面会議での準備も困難であるため、今年度は見送った方が良い。
- Zoom 会議となり、準備自体が困難であるため、中止にした方が良い。
- 世の中で感染が拡大しており、身近な方も感染しているケースもある。自分自身が感染する可能性もあり、イベント開催したとしても責任を持ってないところが不安である。中止した方が良い。
- コロナ感染拡大の中、2ヵ月での準備自体があまりにも困難であるため、中止した方が良い。
- 代替イベントも中止にした場合、防災グッズ等を配布することは会計上で何か懸念はあるか？
- 実行委員会として物を配布することが適切ではない。実行委員会とは切り離して各自治会で判断して何か自治会員に還元する別の方策を考えた方が良い。

決定事項（結論）

- 夏祭り代替イベントも中止とする。
- 代替イベントも開催しない旨は各自治会の班長会で報告することとする。
- 落語は元々、2丁目で認知症サポート補助費を活用する活動を代替イベントと同じ日に開催しようとしていたものであったため、本イベントとは切り離して、元々のプラン通り、2丁目としては別途、実施する予定
- 来年度の実行委員会への引継ぎを行う。

2. 今後のアクション

情報共有について

- 夏祭り代替イベント中止の旨を実行委員会メンバーへ可及的速やかに周知する。
- 次回（9月）班長会で代替イベントも開催しない旨を報告する。

引継ぎについて

- 来年度実行委員会への引継ぎを行う時期：令和5年2月 実行委員会 1・2丁目合同会議とする。
- 引継ぎ内容：今年度の検討・議論内容を引き継ぐ。具体的な引継ぎ内容については次回合同会議で議論して決定する。

- 次回合同会議 令和5年1月29日（日）13:30 から@あかね台自治会館2階またはZoom開催

以上